

株式会社 戸田工務店 様

豊橋商工会議所 第11回 環境経営賞

奨励賞

空き家古民家海外移築事業

【表彰理由】

株式会社戸田工務店が取り組んでいる「空き家古民家海外移築事業」は、奥三河を中心に、空き家になり解体せざるを得ない古民家を解体し、構造材(古材)をはじめとした建具、欄間、床柱や家具類などを海外に移築・販売する事業であり、同社がこれまで蓄積してきた古民家再生や移築、古材の再活用、古材ストックの知見とノウハウを活かした国内でも例のない新しい取組である。

国内で産業廃棄物として廃棄せざるを得なかった古民家を再活用し、古材のほか、建具、箪笥、埋め立てられる予定の古瓦などの資材を海外で再活用することで、廃棄物の低減を実現し、また古材を焼却しないことで炭素の固定を図っている。また、資材を海外に販売することで、解体にかかる費用の捻出にもつながっている。

本事業を遂行するために、資材の輸出基準を満たす、海外(現地)の建築基準を満たす、現地での組み立てを支援するなど、海外での事業展開で生じる多くの問題への対応がなされている。そうした結果、令和4年までに、「Kominka Cottage」、「Kominka Studio」各1棟をアメリカ・オレゴン州にて上棟し、また新たに「Kominka Cottage」1棟を令和5年にオレゴン州に上棟することが決定している。

古民家の海外への移築は、古材の構造材としての再利用という古来の日本文化、「もったいない文化」の輸出にもなっている。リサイクルの時代からリユースの時代に向けて、新たな価値・市場を創造していくことも期待できる。

上述のとおり、本事業は古民家の再生・古材の利活用により廃棄物の低減や炭素の固定を図るものであり、また、日本文化・伝統・技術の理解促進にもつながるものであることから、評価でき、今後一層の取組が期待される。

以上の理由から、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 奨励賞」を贈り顕彰する。

令和5年3月22日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稻垣 隆司

